

# 3月定例会

平成30年3月定例会が、2月20日に招集され、3月9日までの18日間の会期で開かれました。今定例会では、市長の施政方針演説及び教育長の教育行政推進基本方針演説がありました。また、一般質問では10人の議員が登壇し、市政を問いました。市が提出した案件は全66議案で、条例案18件、人事案件21件、補正予算7件、平成30年度当初予算9件、その他11件を審議し、すべて全会一致で原案のとおり可決しました。

最終日には、市の組織再編により、遠野市議会委員会条例の見直しの発議案が上程され、全会一致で可決しました。



## 予算等審査特別委員会

予算等審査特別委員会（議長を除く17人の議員で構成、委員長秋野幸弘議員、副委員長菊池美也議員）は、条例18件、予算16件、その他11件について付託を受け、審議を行いました。

今委員会では、今後の施策全般にわたり活発な質疑が交わされました。その結果、全45議案が原案のとおり可決・承認されました。

### 地域経済の発展、市民生活の向上を目的に

**問** ※産業振興条例第4条に事業者の役割とあるが。

**答** 事業者は基本理念に基づいて、多様な就業機会を創出して基盤の強化と創造的事業活動を自主的に実施する。

**問** 第8条の金融支援は創造的事業のみか、産業振興全般に対する支援が必要ではないか。

**答** 基本的には起業す

る事業者を後押しするが、金融機関が事業計画を審査して、地方創生協定により支援する。現在6次産業チャレンジ事業の2件の利用がある。

**問** この条例の作成にあたり、ワーキンググループや審議会との検討はなされたのか。

**答** 総合計画基本計画の一部である「まち、ひと、しごと総合戦略」が基本である。総合計画審議会に諮り作成された。



まもなくオープン予定の遠野醸造の店舗内（旧佐藤酒店）

**問** 当市にはいろんな条例や規則があるが重複しないのか。

**答** 基本条例であり、平成30年度にこの条例により市の産業振興にスピード感を加える。

※産業振興条例  
産業振興と雇用確保に関する基本条例で、産業振興に臨む基本理念を共有し、市の責務、事業者と市民の役割、市が財政上や行政上で講ずべき措置などを規定している。

米産地戦略推進事業で出荷量の拡大が図られるのか

**問** 生産量の出荷拡大のためのカントリーエレベーター利用助成の内容は。

**答** 「いわてっこ」栽培者を対象に、個人利用は1/2、団体利用は2/3助成する。

**問** 個人と団体で差をつける理由は。

**答** 団体の場合、共同作業による一斉防除や異物混入防止や品質の均一化により、安定した供給が図られるため。

**問** 個人の場合、防除の作業で異物混入等散見され、品質が低下するといった差をつけるのは問題では。

**答** 団体で取り組んでもらうことで動機をつけ、出荷量の拡大に繋げるねらいがある。

**問** 出荷量拡大のため

～お知らせ～

前回号まで掲載していましたが「定例会議案審議結果」については、限られた紙面を有効に使用したいとの思いで、掲載しておりませんのでご了承ください。なお、審議結果は、遠野市ホームページで確認することができます。

遠野市 3月定例会 審議結果 [検索](#)

### 全国どぶろく研究会を開催

**問** どぶろく特区活性化事業の、全国どぶろく研究会実行委員会負担金270万円の内容は。

**答** 平成31年2月に全国どぶろく研究会を遠野市で開催する。平成17年度に第1回目が遠野市で開催されてから今回は13回目となる。

あえりあ、市民センターを会場に、300名の参加者を予定に開催するもので、講演と事例発表、どぶろくのコンテストを行い、優

に、助成の統一に向けた見直しの考えはないのか。

**答** 生産者の意見も踏まえた見直しは、単独事業なので可能である。個人・団体にとらわれず集団での取り組みも含め検討していく。

### 新たな森林整備計画がスタートする

**問** 平成30年4月1日からの新たな森林整備計画に基づくものが、平成30年度予算に見えてこない。どのように組み立てられたのか。

**答** 新たな計画には、有害鳥獣対策、路網整備、林業従事者の養成確保、ナラ枯れ被害対策及び低コスト造林を追加した。

平成30年度も県民税予算（いわて環境の森整備事業）でアカマツ林の広葉樹林化を行い、松くい虫対策を図り山づくりを進める。

**問** 原木しいたけ生産現場では植菌しても収穫できずに処分を繰り返している。補助金の趣旨から考え、農家の

### 議会選出監査委員 総務大臣表彰

瀧本孝一議員が本年2月に総務大臣表彰を受賞しました。

旧宮守村及び遠野市の識見監査委員、平成26年11月からは議会選出監査委員として長きに渡り、精力的に監査委員の任にあたり、その功績を認められたものです。

